

J R 東 労 組 盛 岡

No. 28
2018年11月7日
東日本旅客鉄道
労働組合
盛岡地方本部

〒020-0045
盛岡市盛岡駅西通二丁目16番31号
発行人 佐々木克之
編集人 情宣部
NTT 019-623-1011 FAX 019-624-0157
JR 033-2238・2239 FAX 033-2230

盛地申3号

安全で働きがいのある職場を創り出すための

緊急!!

緊急申し入れ 提出!!

これまで、安全がJR東日本グループの経営のトッププライオリティと位置づけ、労使で共通認識として議論してきました。またJR東日本グループ経営ビジョン「変革 2027」でも謳われているように「安全マネジメント」の進化を土台とした究極の安全がめざされています。

しかし、9月30日に東北新幹線はやぶさ7号で発生した事象に対する盛岡新幹線運輸区の約1ヶ月にわたる日勤教育は、個人の反省を求めるだけの内容であったばかりか、「トイレに行くときは行ってきますと言うべき」「座っている時は運転席にいる時のように足を組まない」「本来懲戒解雇であり、区長の温情だ」というパワハラ的言動が行われたことが明らかになっています。

今回、発生している事象は責任追及から原因究明の安全哲学を蔑ろにする事象であり、看過できません。よって安全で働きがいのある職場をさらに創り出していくために、緊急で申し入れを行いますので、盛岡支社の真摯な回答をお願いします。

記

1. 9月30日に発生した、東北新幹線はやぶさ7号での事象とその原因を明らかにすること。
2. 懲罰的日勤教育を直ちに止め、原因に基づいた対策と教育を行うこと。

懲罰的日勤教育は絶対に許さない!!

全職場で安全風土確立のための議論と、最先頭で奮闘している当該組合員と盛岡新幹線運輸区分会を支えよう!!

地本交渉団は重大な決意でこの交渉に臨みます!!